







TONE株式会社

株主の皆様へ

株主の皆様には、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。 さて、当社グルーブはこのたび第80期(平成26年6月1日から平 成27年5月31日まで)決算を終了いたしましたので、ここに事業の 概要をご報告申し上げます。

当連結会計年度におけるわが国経済は、政府や日銀が推進する経済政策や金融緩和策により企業収益や雇用環境の改善傾向が続くなど、全体として緩やかな回復基調で推移してまいりましたが、一方では、円安による輸入品価格上昇の影響や海外経済の不安要素もあり、先行き不透明な状況が続いております。

このような経済状況のもと、当社グループは企業理念に「『ボルティング・ソリューション・カンパニー』として社会の発展に貢献し、地球上になくてはならない企業をめざす。」を掲げ、「ボルト締結分野」においてお客様が求める価値を捉え、「スピード感と一体感のある製品開発体制」を基軸に新たな分野への市場育成型新製品の開発・導入を推進して、より多くのお客様に「ボルト締結」に最適な手段を提供してまいりました。

作業工具類においては、デザインを一新した「次世代工具シリーズ」の投入を開始し、購買意欲を掻き立てる販促活動を推進するとともに、新しい試みとして、モータースポーツでのライダーサポートやレース協賛などのサポートを積極的に展開するなど、TONEの可能性を追求してまいりました。

今後も、品質と信頼の世界ブランド「TONE」の確立をめざし、 製品とサービスの充実を図るとともに卓越した技術力で企業価値向 上に努めてまいります。

また、さらなる拡大が期待できる海外販売への対応につきましてはグローバルな視点で国内外の製造・販売の最適化を進めております。

その結果、作業工具の売上高は、新製品群の投入効果に加え設備 投資の増加などを背景に、28億3千1百万円となりました。機器類 の売上高は、国内建築土木関連の本格的な回復に加え、引き続き堅 調な東南アジア向け輸出や米国の本格的な回復にも支えられ22億8 千1百万円となりました。従いまして当連結会計年度における売上高 合計は51億1千2百万円(前年同期比12.0%増)となりました。

損益面につきましては、高付加価値製品群の販売増加に加え、生産効率の向上を図り原価低減活動を積極的に取り組んだことにより、 営業利益は8億1千6百万円(前年同期比52.0%増)、経常利益は9億1百万円(前年同期比49.6%増)、当期純利益は5億8百万円(前



年同期比62.2%増)となり、増収増 益となりました。

各セグメントの概要は、次のとお りであります。

国内におきましては、作業工具類の売上に関しては、新製品群の投入を基軸に、購買意欲を高める拡販活動を展開し、機器類の売上に関しても、建設土木関連における回復が本格化する中、売上確保に懸命な努力をいたしました結果、売上高合計はる8億6千2百万円となりました。その内訳は、西日本全体が19億5千9

百万円(前年同期比9.8%増)、東日本全体が19億3百万円(前年同期比8.9%増)であり、ともに前年同期を上回りました。

海外におきましては、本格的な回復への手応えを感じ始めた米国市場での売上に加え、東南アジア市場における売上が引き続き堅調に推移したことにより、輸出合計は12億4千9百万円(前年同期比21.2%増)となり、前年同期を大きく上回りました。

今後の見通しにつきましては、わが国経済は、経済対策や金融政 策の効果により企業業績は回復基調にあるものの、個人消費低迷の 長期化や海外経済の成長に減速感が見られるなど、引き続き予断を 許さない状況が続くものと思われます。

当社グループといたしましては、「ボルト締結分野」における競争 優位性の高い新製品群の投入に加え、徹底した原価低減により競争 力の強化を図り、さらなる企業価値の拡大に努めてまいる所存でご ざいます。

現時点における通期の業績見通しといたしましては、連結売上高 54億3千万円、経常利益8億円とし、親会社株式に帰属する当期純 利益につきましては、4億5千万円を見込んでおります。

株主の皆様におかれましては、今後とも一層のご支援ご鞭撻を賜 りますようお願い申し上げます。

平成27年8月

取締役社長 松村昌造







1株当たり当期純利益



連結財務諸表

| 連結貸借対照表 | | (単位:千円) | |
|--------------|-----------------------|-----------------------|--|
| 科目 | 当期末 (平成27年5月31日現在) | 前期末 (平成26年5月31日現在) | |
| 資産の部 | | | |
| 流動資産 | 3,632,156 | 3,623,603 | |
| 固定資産 | 2,689,110 | 2,255,525 | |
| 有形固定資産 | 1,599,585 | 1,421,740 | |
| 無形固定資産 | 77,272 | 82,028 | |
| 投資その他の資産 | 1,012,252 | 751,756 | |
| 資産の部合計 | 6,321,267 | 5,879,129 | |
| 負債の部 | | | |
| 流動負債 | 1,838,281 | 1,931,107 | |
| 固定負債 | 837,907 | 874,772 | |
| 負債の部合計 | 2,676,189 | 2,805,879 | |
| 純資産の部 | | | |
| 株主資本 | 3,347,964 | 2,943,614 | |
| 資本金 | 605,000 | 605,000 | |
| 資本剰余金 | 163,380 | 163,380 | |
| 利益剰余金 | 2,949,909 | 2,544,963 | |
| 自己株式 | △370,325 | △369,729 | |
| その他の包括利益累計額 | 297,113 | 129,635 | |
| その他有価証券評価差額金 | 295,308 | 128,941 | |
| 為替換算調整勘定 | 1,805 | 693 | |
| 純資産の部合計 | 3,645,078 | 3,073,249 | |
| 負債及び純資産の部合計 | 6,321,267 | 5,879,129 | |

| 連結損益計算書 | | (単位:千円) |
|----------------|---------------------------------------|---------------------------------------|
| 科目 | 当期 [平成26年6月 1日から] 平成27年5月31日まで] | 前期 [平成25年6月 1日から] 平成26年5月31日まで] |
| 売上高 | 5,112,428 | 4,562,991 |
| 売上原価 | 3,055,328 | 2,861,438 |
| 売上総利益 | 2,057,100 | 1,701,552 |
| 販売費及び一般管理費 | 1,240,492 | 1,164,259 |
| 営業利益 | 816,607 | 537,293 |
| 営業外収益 | 95,939 | 75,723 |
| 営業外費用 | 10,831 | 10,303 |
| 経常利益 | 901,715 | 602,712 |
| 特別利益 | _ | _ |
| 特別損失 | 15,047 | 21,296 |
| 税金等調整前当期純利益 | 886,668 | 581,416 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 388,742 | 275,177 |
| 法人税等調整額 | △10,108 | △7,060 |
| 少数株主損益調整前当期純利益 | 508,034 | 313,299 |
| 当期純利益 | 508,034 | 313,299 |

| V=44 1 1 2 2 - 2 - | | (十四・113) |
|----------------------|--|--|
| 科目 | 当期 「平成26年6月 1日から」 「平成27年5月31日まで」 | 前期 [平成25年6月 1日から] [平成26年5月31日まで] |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | 390,022 | 8,548 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | △257,829 | △164,065 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | △222,918 | △90,459 |
| 現金及び現金同等物の増減額 (△は減少) | △87,922 | △245,282 |
| 現金及び現金同等物に係る換算差額 | 2,803 | 693 |
| 現金及び現金同等物の期首残高 | 531,031 | 776,313 |
| 現金及び現金同等物の当期末残高 | 443,108 | 531,031 |
| | | |

連結キャッシュ・フロー計算書

会社の概要(平成27年5月31日現在)

商 号 TONE株式会社 TONE CO., LTD.

創 業 大正14年1月

立 昭和13年8月6日

組 織 変 更 昭和24年7月27日

資 本 金 605,000,000円

従業員数 136名(連結)

役 員

取締役 会長 佐藤憲史 取締役社長 松 村 昌 造 締 矢 野 大司郎 取 彸 函 締 平尾昌彦 役 常勒監查役 西 岡 求 社外監査役 山上和則 社 外 監 査 役 滝 川 雄 吉

ホームページのご紹介



当社ホームページでは、新製品・展示会などの情報を掲載しています。是非ご覧いただき、皆様のご意見・ご要望をお聞かせください。

http://www.tonetool.co.jp/

事 業 所

本 社 〒 556-0017 大阪市浪速区湊町二丁目1番57号 TEL (06) 6649-5967

河内長野工場 〒 586-0026 河内長野市寿町6番25号 TEL (0721) 56-8721

富田林工場 〒 584-0023 富田林市若松町東三丁目3番6号 TEL (0721) 25-9605

国内営業部

札幌営業所 〒 007-0840 札幌市東区北40条東十九丁目2番12号 TEL (011) 782-4544

仙台営業所 〒 984-0037 仙台市若林区蒲町字原田南32番1号 TEL (022) 282-2161

新潟営業所 〒 955-0056 三条市嘉坪川一丁目2番29号 TEL (0256) 36-6875

北関東営業所 〒 373-0033 群馬県太田市西本町54番13号 TEL (0276) 20-6031

東京営業所 〒 150-0013 東京都渋谷区恵比寿二丁目27番24号 TEL(03)3446-3911

名古屋営業所 〒 464-0850 名古屋市千種区今池二丁目2番36号 TEL (052) 741-0043

大阪営業所 〒 556-0017 大阪市浪速区湊町二丁目1番57号 TEL(06)6649-5982

広島営業所 〒 731-0111 広島市安佐南区東野一丁目18番21号 TEL (082) 832-3171

福岡営業所 〒 812-0893 福岡市博多区那珂三丁目27番17号 TEL (092) 411-7125

海 外 部 〒 556-0017 大阪市浪速区湊町二丁目1番57号 TEL (06) 6649-5984

新たなる挑戦

ブランドの浸透 ~モータースポーツを応援~

TONEは、モータースポーツを応援することを通じて、工具の魅力をもっと伝えたいという思いから『D1 グランプリシリーズ』にオフィシャルスポンサーとして参加しております。

「過酷な現場でのメンテナンス」に使用していただくことにより、その実用性や新たな改善点など全ての経験を新製品開発へとフィードバックしてまいります。また、さらなるTONEの可能性を追求し、より高いレベルの「世界基準のものづくり」へと挑戦してまいります。



TONEの製品は世界中のプロフェッショナルにご愛用いただいております。今後も「ボルティング・ソリューション」の精神に基づき、先進のものづくりで多様な顧客要望を採り入れた製品の提供に努めてまいります。プロの使い手だからこそわかる世界基準、TONEブランドのクオリティを基に、発展著しいアジアをはじめ、北米、南米、欧州への積極的な海外展開を図り、世界ブランド「TONE」の確立を目指してまいります。

海外生産拠点の新工場が完成

この度、兼ねてより建設しておりました海外生産拠点がベトナム社会主義共和国ドンナイ省に完成し、平成27年6月より操業を開始いたしました。

この新工場の安定稼動により、今後増大していくASEAN地域での収益機会を確実に捕捉するとともに、グローバルな視点での製造・販売の最適化を進め、海外成長を支えるための体制強化を図ってまいります。



New Product

■ トルクチェッカー

トルクレンチの 日常点検が簡単に 行えるコンパクト サイズの簡易型ト ルク測定器「トル クチェッカー を 発売。始業前·終 業時点検など徹底 した安全管理をサ ポートいたしま す。



簡単操作で使いやすい操作部に加えLEDディスプレイ表示に より、簡単に誤差なく数値が読み取れるなど、高精度・高品質 を凝縮いたしました。

また、様々な差込角とモンキ型に対応するため、変換アダプ ターと六角アダプターを用意いたしました。

New Product

■ 強力パワーレンチ

1人で安全に、 動力を必要とせ ず、強力なボル ト・ナットの締付 け・緩めを可能と した「強力パワー レンチ」をモデル チェンジ。

従来品に比べ大 幅な軽量化を実現 し、作業負担の軽



また、錆に強いメッキ仕上げで見た目も美しく、必要な要件 を満たすだけの工具ではなく、使う人の心に「満足」「感動」そ して「価値」を届けられるようなモデルチェンジとなりました。



株主メモ

業 毎年6月1日から翌年5月31日まで

定時株主総会 毎年8月

基 進 定時株主総会の議決権 5月31日 末 配 5月31日 当 11月30日 誾 中 配

単 元 株 式 数 1.000株

株主名簿管理人 特別口座の口座管理機関 東京都千代田区丸の内一丁目4番5号

三菱UFJ信託銀行株式会社

同 連

三菱UFJ信託銀行株式会社

〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号 三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部 電話 0120-094-777 (通話料無料) 〔受付時間 9:00~17:00 (土、日、祝祭日、年末 年始を除く)]

ホームページ http://www.tr.mufg.jp/daikou/

公 告 方 法 電子公告

http://www.tonetool.co.ip/

ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子 公告ができない場合は、日本経済新聞に掲載いたし ます。

上場証券取引所 東京証券取引所 市場第二部

証券コード 5967

(ご注意)

- 1.株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口 座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっておりま す。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人 (三菱UFJ信託銀行株式会社)ではお取り扱いできませんのでご注意くだ さい。
- 2.特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ 信託銀行株式会社が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口 座管理機関(三菱UFJ信託銀行株式会社)にお問合せください。なお、三菱 UFJ信託銀行株式会社全国各支店にてもお取次ぎいたします。
- 3.未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行株式会社本支店でお支払 いいたします。

TONE。TONE株式会社

〒556-0017 大阪市浪速区湊町二丁月1番57号

この報告書に関するお問合せは下記までお願いします。 管理部 TEL.06-6649-5967 http://www.tonetool.co.ip/